



今回のくろゆり通信では、新体制・工事、地域のイベント情報をお伝えします

新出張所長が赴任しました

日頃から、砂防事業へのご理解・ご協力ありがとうございます。4月1日より、小渋川砂防出張所長で参りました、岡本です。

かつて、平成16年～17年の2年間、技術係長でお世話になりましたが、ご縁があり再び大鹿村で仕事をさせていただくことになりました。

36災害のような被害が再び起こらぬよう、地域の方々の安全のため努力して参ります。

大鹿村・中川村において、崩壊や土砂崩れの発見、砂防事業の工事等、気になることがあれば、遠慮無くご意見、ご相談をいただければ対応いたします。

これからよろしくお願いいたします。



岡本出張所長

工事紹介

平成26年度 天竜川水系釜沢第2砂防堰堤堤体補強

工期：平成26年10月～平成27年6月

釜沢地区で老朽化した釜沢第2堰堤の補強を行っています

天竜川水系で国が砂防工事を行った初めての砂防堰堤で、昭和17年に完成しました。それから約70年が経ち、老朽化が進行していること、損傷が見られることから補強工事を進めています

砂防堰堤の機能について ～ 満砂からも効果を発揮 ～

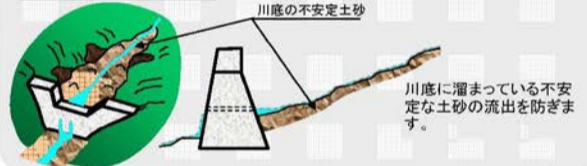
●上流から流出してくる土砂を貯める効果

土石流対策



上流からの土石流を砂防堰堤でくい止め、下流への土砂流出を軽減します。

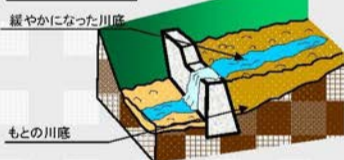
渓床堆積物流出防止



川底の不安定土砂
川底に溜まっている不安定な土砂の流出を防ぎます。

●土砂が堆積してからの砂防堰堤の効果 ～満砂してからの効果～

河道浸食防止



緩やかになった川底
もとの川底

土砂が貯まり、勾配が緩くなることで水の流れが遅くなり、川底が削られるのを防ぎます。

山脚固定



川底が上がることで、山脚崩壊を防止

土砂が貯まり、川底が上がることで、山脚をおさえ崩壊を防ぎます。

流出土砂抑制・調整



砂防堰堤が満砂になるまで土砂を貯めます。

大洪水時に土砂流出を軽減

大洪水により土砂が一気にたどき、川底が緩やかになっているため、水の流れが遅くなり、土砂が堆積し、下流への土砂流出を軽減します。

次の大洪水時の土砂を止める空間

貯まった土砂は、少しずつ流されて、次の大洪水時の土砂を止める空間になります。

着工前(H26.11月)



現在(H27.3月)



昨年12月より本格的に工事が始まり、現在は堰堤のコンクリート打設、鉄筋挿入工事を行っています。安全第一で無事工事が完成するよう努力して参りますので、ご理解、ご協力をお願い致します



現場代理人
森下 行宏



監理技術者
土屋 吉弘



勝間田建設株式会社

本社 TEL 0265-22-3480

現場事務所 TEL 0265-39-1015



☆春のイベント情報☆

大鹿さくら祭り

日時：4月18日(土) 雨天：19日(日)

場所：大西公園(大鹿村)

【催し物】

10:00～開会宣言・「祝木鼓」(大鹿木鼓愛好会)

10:20～さくらの女王紹介

10:40～鹿塩獅子舞(鹿塩地区郷土芸能保存会)

11:00～よさこいソーラン踊り(美翔蓮)

のほか、・パラレルドリーム・さくら饅頭配布

・クラフト展in大鹿同時開催 など

大鹿歌舞伎

春の定期公演

日時：5月3日(日) 正午～16時ごろ

場所：大磧神社舞台(大鹿村大河原3402-2)

(雨天：大鹿小学校体育館)

演目：[神靈矢口渡 頓兵衛住家の段]

(しんれいやぐちのわたし とんべえすみかのだん)

[一谷嫌軍記 熊谷陣屋の段]

(いちのたにふたぼぐんき くまがいしんやのだん)